

平成30年度

全国学力・学習状況調査

調査結果の概要および改善の方向性について



平成30年4月に3年生対象に実施された「全国学力・学習状況調査」について本校の調査結果をお知らせいたします。

- ・今回実施された国語A・B、数学A・B、理科に関する本校の概要
- ・調査教科の中から具体的な指導内容における課題
- ・指導内容と照らし合わせた改善の方向性
- ・生活習慣や学習習慣に関する調査の顕著な項目

栄南中学校のホームページ (<http://www.sakaeminami-j.sapporo-c.ed.jp/>) においても結果をご覧ください。



札幌市立栄南中学校

【国語】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要

【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題

(A)

「話すこと・聞くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「書くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「読むこと」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「伝統的な言語文化と国語の特性に関する事項」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

主として「活用」に関する問題

(B)

「話すこと・聞くこと」

◇全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

「書くこと」

▼全国平均より下まわっている。

「読むこと」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている

「伝統的な言語文化と国語の特性に関する事項」

▼全国平均に比べ、下回っている。

今回の調査における課題

- ▶ 登場人物の言動の意味などを考え、内容の理解に役立てること
- ▶ 文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えること
- ▶ 全体と部分との関係に注意して相手の反応を踏まえながら話すこと
- ▶ 相手に的確に伝わるように、あらすじを捉えて書くこと

改善の方向

登場人物の置かれた状況や言動に着目させ、人物像を捉えさせる指導の充実。

どの情報を提示すれば伝えたい事柄が明確に伝わるか、提示することでどのような効果が期待できるのかなど、見通しをもって情報を集め、整理することができる指導の充実。

具体的な場面を取り上げ、場の状況に応じた適切な言葉やそれぞれの語句と文脈との関係について、辞書等を用いながら考え、書くことができる指導の充実。

記述の意味

(△) 上回っている

ほぼ同程度 (◇) やや上回っている +3ポイント ←全国平均正答率
(◆) やや下回っている -3ポイント

(▼) 下回っている

【数学】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について

本校の概要

【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題 (A)

「数と式」

▼全国平均に比べ、下回っている。

「図形」

▼全国平均に比べ、下回っている。

「関数」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「資料の活用」

▼全国平均に比べ、下回っている。

主として「活用」に関する問題 (B)

「数と式」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「図形」

▼全国平均と比べ、下回っている。

「関数」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

「資料の活用」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

今回の調査における課題

- ▶ 絶対値の意味を理解している
- ▶ 指数を含む正の数と負の数の計算ができる
- ▶ 具体的な場面で関係を表す式を、等式の性質を用いて、目的に応じて変形することができる。
- ▶ 空間における平面と直線の位置関係（面と辺が平行であること）を理解している。
- ▶ 半円を、その直径を軸として回転させると、球が構成されることを理解している。
- ▶ 見取図、投影図から空間図形を読み取ることができる。
- ▶ 発展的に考え、条件を変えた場合について、証明の一部を書き直すことができる。

改善の方向

絶対値や指数の意味を理解し、計算を通して、更にその理解が深められる指導の充実。

ある文字について説くことの意味を理解し、等式を変形することができるようにするために式変形の目的を明確にした上で、等式の性質などの根拠に基づいて正しく変形することができる指導の充実。

空間図形の見取図を見るだけでなく、身近な立体を見たり、実際に触れたりしながら、様々な方向や視点から空間図形を観察することができる指導の充実。

1つの証明を見る角度を変えることで、証明の仕方にも多様性があることを理解できる指導の充実。

記述の意味

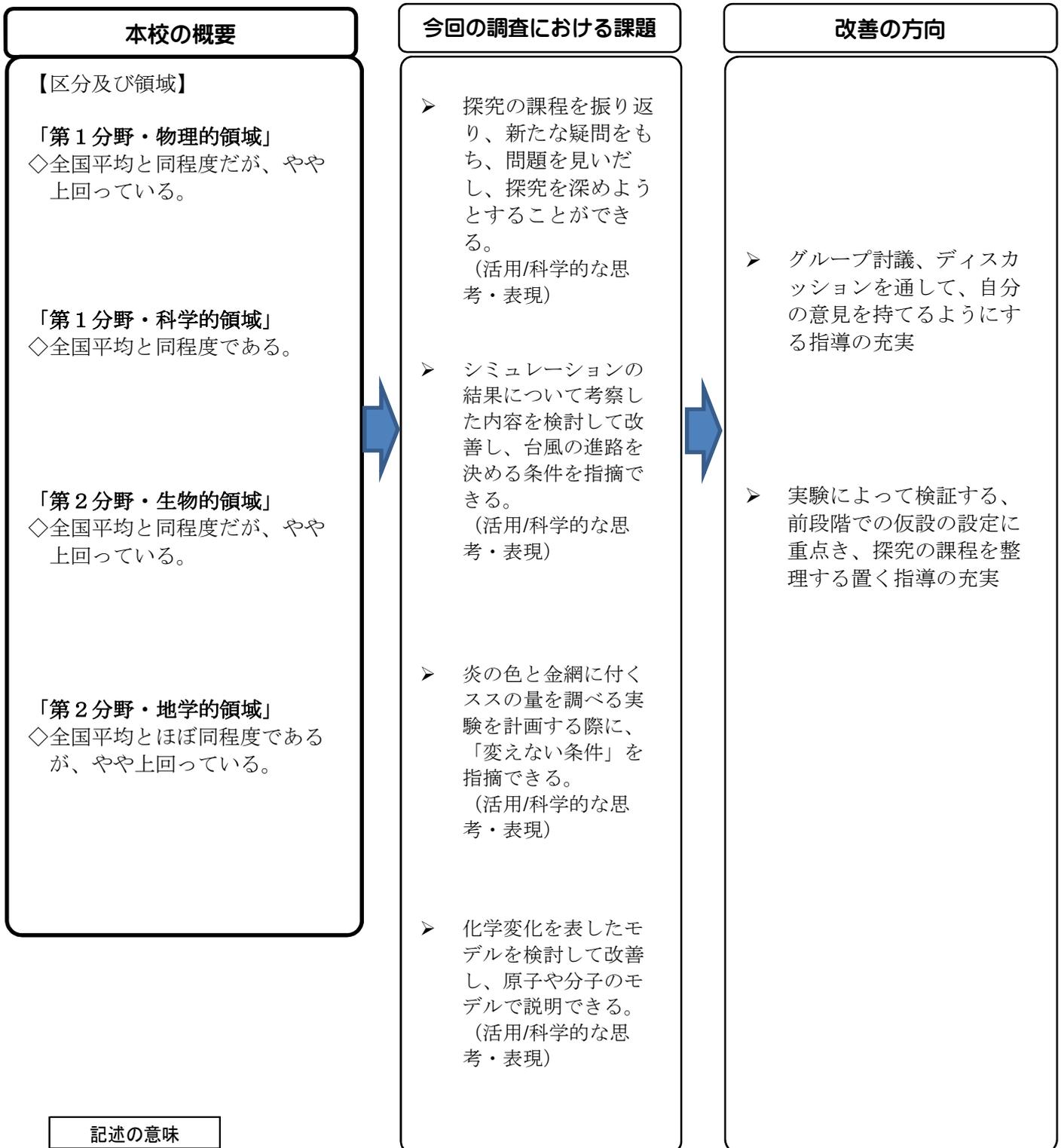
(△) 上回っている

ほぼ同程度 (◇) やや上回っている +3ポイント ←全国平均正答率
(◆) やや下回っている -3ポイント

(▼) 下回っている

【理科】

教科に関する調査の結果概要及び改善の方向等について



記述の意味

(△) 上回っている

ほぼ同程度

(◇) やや上回っている +3ポイント

(◆) やや下回っている -3ポイント

←全国平均正答率

(▼) 下回っている

学習や生活状況に関する調査結果 【一部抜粋】

家庭生活に関すること

1. 朝食を毎日食べていますか

	食べている	どちらかといえば	あまり食べていない	食べていない
本校(昨年)	74.6	14.7	9.0	1.7
本校(本年)	71.8	16.6	4.3	6.7
北海道	77.9	12.9	6.1	3.1
全国	79.7	12.2	5.4	2.6

2. 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか

	寝ている	どちらかといえば	あまり寝ていない	寝ていない
本校(昨年)	15.3	46.9	26.0	11.9
本校(本年)	30.7	42.9	17.2	8.6
北海道	35.4	37.6	19.2	7.7
全国	35.6	38.8	19.2	6.5

3. 家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか。

	している	どちらかとい えば○	あまりして いない	全くしてい ない	その他	無回答
本校(昨年)	平成30年度からの質問					
本校(本年)	40.5	32.5	20.9	6.1	0.0	0.0
北海道	45.3	31.0	17.7	5.5	0.0	0.5
全国	44.7	31.3	17.6	5.5	0.0	0.5

4. 地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか。

	当てはまる	どちらかとい えば○	どちらかとい えば×	当てはまら ない	その他	無回答
本校(昨年)	平成30年度からの質問					
本校(本年)	18.4	36.2	31.3	14.1	0.0	0.0
北海道	19.9	39.1	27.9	13.1	0.0	0.1
全国	20.0	39.3	28.1	12.5	0.0	0.1

5. 地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか。

	ある	ない	分からない	その他	無回答
本校(昨年)	平成30年度からの質問				
本校(本年)	19.6	46.0	34.4	0.0	0.0
北海道	47.2	25.08	26.6	0.0	0.2
全国	51.8	21.8	26.2	0.0	0.2

6. 自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがありますか

	当てはまる	どちらかとい えば○	どちらかとい えば×	当てはまら ない	その他	無回答
本校(昨年)	平成30年度からの質問					
本校(本年)	47.9	23.3	17.8	11.0	0.0	0.0
北海道	51.6	25.8	15.1	7.3	0.0	0.1
全国	49.6	28.0	15.3	7.0	0.0	0.1

家庭学習に関すること

7. 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)

	3時間以上	2時間から3時間	1時間から2時間	1時間から30分	30分以下	全くしていない
本校(昨年)	10.7	24.9	33.3	13.6	9.0	8.5
本校(本年)	11.7	24.5	34.5	18.6	9.9	6.7
北海道	7.6	22.6	34.5	18.6	9.9	6.7
全国	10.5	25.9	34.2	16.6	7.9	4.9

8. 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか

	している	どちらかといえば	あまりしていない	全くしていない
本校(昨年)	9.6	33.3	33.9	23.2
本校(本年)	12.3	33.7	35.6	13.4
北海道	17.4	35.2	33.9	13.4
全国	16.6	35.5	34.8	13.0

9. 家で、学校の宿題をしていますか

	している	どちらかといえば	あまりしていない	全くしていない
本校(昨年)	54.2	28.2	13.6	4.0
本校(本年)	63.2	26.4	7.4	3.1
北海道	68.8	23.5	5.8	1.8
全国	68.5	23.1	6.4	1.9

規範意識やモラルに関すること

10. 学校の規則を守っていますか

	当てはまる	どちらかと言えば	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
本校(昨年)	58.2	33.9	6.8	1.1
本校(本年)	59.5	34.4	5.5	0.6
北海道	62.0	32.6	4.4	0.9
全国	63.4	31.7	3.9	0.9

11. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

	当てはまる	どちらかと言えば	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
本校(昨年)	69.5	18.6	9.0	2.8
本校(本年)	83.4	14.0	3.4	1.7
北海道	80.8	14.0	3.4	1.7
全国	80.7	14.8	3.0	1.5

12. 人の役に立つ人間になりたいと思いますか

	当てはまる	どちらかと言えば	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
本校(昨年)	63.3	24.9	8.5	3.4
本校(本年)	58.9	34.4	3.7	3.1
北海道	71.2	23.6	3.5	1.5
全国	70.7	24.2	3.5	1.4

◎札幌市教育委員会では、「学習習慣」「運動習慣」「生活習慣」づくりを学校とご家庭が『まほうのかいわ』を合い言葉に連携して取り組み、両者が同じ視点から、子どもたちの日々の「習慣」づくりと成長を支えていく活動を推進しています。ご家庭でのご協力をお願いいたします。

まほうのかいわ

まほうのかいわのススメは、子どもと家庭、子どもと学校、学校と家庭をつなぐものです。

子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。

学校も、家庭も、まほうのかいわで習慣づくり

- ま** 学んだことを一緒に振り返りましょう。
- ほう** 方法を一緒に考えましょう。
- の** 伸びを認め、ほめましょう。
- かい** 改善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう。
- わ** わからないこと、できないことに挑戦できるように励みましょう。

SAPPORO 札幌市教育委員会

まほうのかいわのススメ

<http://www.shinyo-e.sapporo-c.ed.jp/09manabutikara/manabinosusume.pdf>